

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(2枚のうち 1枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	比較文学		

1. 共通問題

A か B のどちらか一方を選び、問いに答えてください。

問題 A

問1 世界文学の概念について解説してください。

問2 日本文学を世界文学の枠組みで捉える意義について考察してください。

問題 B

問1 日本語文学の概念について解説してください。

問2 日本文学の越境の問題について考察してください。

2. 専門問題

問1. 19世紀前半のフランスで流行したロマン主義文学について、1) 古典主義との相違点を述べ、2) 国民国家形成にどのように寄与したかを説明してください。

問2. 明治期の日本文壇におけるロマン主義の動向について、ヨーロッパ文学の受容の問題も踏まえて説明してください。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(2枚のうち 2枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	比較文学		

問3. 次のフランス語文の大意を日本語で書いてください。

(Julien Roumette, *Étude sur La promesse de l'aube*, Ellipses, 2014, p. 26-27.)

2023 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学（比較文学） 選抜区分 外国人特別選抜

科目名 共通問題

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

AB どちらか一方を選び問いに答えてください。

A

ダムロッシュによる世界文学の定義（諸国民文学を楕円状に屈折させたものである、翻訳を通して豊かになる作品である、正典のテキスト一式ではなく、一つの読みのモード、すなわち、自分がいまいる場所と時間を超えた世界に、一定の距離をとりつつ対峙するという方法である）など、基本的な枠組みに基づいて、日本文学を単なる外国文学の受容・影響関係においてとらえるだけでなく、翻訳などの問題を通してアクチュアルなテーマとして「比較」するための基礎的な理解があるかを問う。

B

…近年は人流のグローバル化を背景に、日本語を母語としないにもかかわらず日本語で創作をおこなう作家が登場しており、芥川賞を受賞するなど高く評価された作品も数多くある。日本語文学という概念によって、彼らの作品を研究や批評の圏内に取り入れることが可能になり、伝統的な国民文学としての各国語文学の発想を相対化することが可能になる。このことを理解し、「日本文学」の比較文学的研究をおこなう基礎的能力を問う。

2023 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 外国人留学生特別選抜

科目名 比較文学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

共通問題【出題意図】別紙参照。

専門問題

問1【出題意図】(1) 19世紀前半のフランスで流行したロマン主義文学が、17世紀・18世紀に支配的だった古典主義と大きく異なり、第一に、悲劇に課せられていた三一致の法則やトーンの一貫性といった規則を緩和し、形式上の自由を拡大したこと、第二に、理性よりも感情を重視したことを理解しているかどうかを問う。(2) ロマン主義がフランス革命後の国民国家形成の時代に流行し、古代ギリシア・ローマの規範からの解放が、自国の歴史の参照を促し、国民の歴史的一体感を醸成するのに役立ったことを理解しているかどうかを問う。

問2【出題意図】別紙参照。

問3【出題意図】計画書に挙げられた作品について、フランス語で記された概説書の項目を読ませ、初見で正確な翻訳ができないまでも、大意を汲み取る程度のフランス語読解力があるかどうか、またそれを日本語で表現できるかどうかを確認する。

2023 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学専攻 選抜区分 外国人留学生特別選抜

科目名 比較文学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

専門問題

問2

ヨーロッパのそれが無限への憧憬や古典主義への反発を起点としていたのに対し、封建主義の終焉を基盤としていた日本の浪漫主義が、自我確立と拡充を目指したことを、特に詩歌の面での展開・成果とともに理解しているか、および作者たちの自然主義との関係性を把握しているかを問う。

2022年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

10月入学 入学試験問題

(5枚のうち1枚目)

専攻名【人文学】選抜区分【一般・外国人・社会人】
試験科目【比較文学】

一・共通問題

AかBのどちらか一方を選び、問いに答えなさい。

問題A

問一 世界文学の概念について解説しなさい。

問二 日本文学を世界文学の枠組みで捉える意義について考察しなさい。

問題B

問一 日本語文学の概念について解説しなさい。

問二 日本文学の越境の問題について考察しなさい。

二・専門問題

問題一 次ページ以降の文章は、芥川龍之介の短編小説「野呂松人形」(一九一六)の全文である。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

問一 本文五八頁「僕は、人形に対して、再、strangerの感を深くした」とは、どういうことか。本文に即して説明しなさい。

問二 本文五八頁「アナトオル・フランス」にみられるように、近代日本の文学者たちは、西洋文学の影響を様々なかたちで受けた。日本近代文学における西洋文学の影響とその文学史的な意味について、具体例を挙げながら論じなさい。

問三 本文五八頁「あらゆる芸術の作品は、その製作の場所と時代とを知って、始めて、正當に愛し、且、理解し得られるのである」とはどういうことか。あなたの考えを、具体例を挙げながら述べなさい。

問題二 次の語句のうち、三つを選択して、それぞれ解説しなさい。

- 一 「筋のない小説」論争
- 二 太宰文学における道化
- 三 三派鼎立
- 四 新戯作派
- 五 中間小説
- 六 昭和文学のアダプテーション
- 七 日本浪漫派

2023年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(5枚のうち2枚目)

専攻名【人文学】選抜区分【一般・外国人・社会人】
試験科目【比較文学】

2023年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

第1期募集 入学試験問題

（5枚のうち3枚目）

専攻名【人文学】選抜区分【一般・外国人・社会人】
試験科目【比較文学】

2023年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

第1期募集 入学試験問題

（5枚のうち4枚目）

専攻名【人文学】選抜区分【一般・外国人・社会人】
試験科目【比較文学】

2023年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）
第1期募集 入学試験問題

（5枚のうち5枚目）

専攻名【人文学】選抜区分【一般・外国人・社会人】
試験科目【比較文学】

（芥川龍之介『蜜柑・尾生の信 他十八篇』岩波文庫、二〇一七年、五三―五九頁）

2023 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学（比較文学） 選抜区分 外国人特別選抜

科目名 共通問題

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

AB どちらか一方を選び問いに答えてください。

A

ダムロッシュによる世界文学の定義（諸国民文学を楕円状に屈折させたものである、翻訳を通して豊かになる作品である、正典のテクスト一式ではなく、一つの読みのモード、すなわち、自分がいまいる場所と時間を超えた世界に、一定の距離をとりつつ対峙するという方法である）など、基本的な枠組みに基づいて、日本文学を単なる外国文学の受容・影響関係においてとらえるだけでなく、翻訳などの問題を通してアクチュアルなテーマとして「比較」するための基礎的な理解があるかを問う。

B

…近年は人流のグローバル化を背景に、日本語を母語としないにもかかわらず日本語で創作をおこなう作家が登場しており、芥川賞を受賞するなど高く評価された作品も数多くある。日本語文学という概念によって、彼らの作品を研究や批評の圏内に取り入れることが可能になり、伝統的な国民文学としての各国語文学の発想を相対化することが可能になる。このことを理解し、「日本文学」の比較文学的研究をおこなう基礎的能力を問う。

2023 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 外国人

科目名 比較文学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

1. 共通問題【別紙参照。】

2. 専門問題

問題 1 日本近代文学のテキストに対する基本的な読解力および論述能力を問う。

問 1 テキストを総合的に読解し、文脈を正確に把握した上でその大意を簡潔に要約できるかを問う。

問 2 日本近代文学の諸特性を、比較文学研究の基礎的な知識および方法論に立脚して分析・解釈することができるかを問う。

問 3 文学作品およびその作者を、社会的・歴史的背景を視野に入れて多角的に考察することができるかを問う。

問題 2 日本近代文学史の基本知識を修得しているかを問う。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(3 枚のうち 1 枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	外国人
試験科目	ジェンダー学		

(回答の際の注意) 以下の問題 1 から問題 4 について、それぞれ別の回答用紙に回答してください。

問題 1 次の英文を読み、続く設問に答えなさい。

(出典) Gunhild Borggreen edited by Jennifer Coates, Lucy Fraser, and Mark Pendleton

『The Routledge Companion to Gender and Japanese Culture』内の32章 “Gender and Visual Culture”
Routledge ・ 2020 年 ・ P331 1.1 ~19, P335 1.12 ~35

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(3 枚のうち 2 枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	外国人
試験科目	ジェンダー学		

Borggreen, G. (2020) "Gender and Visual Culture," in Coates, J. Fraser, L. and Pendleton, M. (eds) *The Routledge Companion to Gender and Japanese Culture*. 331, 335.

- (1) 本文では、visual culture を研究するということは、何をどうすることだと定義されていますか。
- (2) visual culture を研究対象とすることの今日的意義と理由は何であると、著者は論じていますか。
- (3) 日本の新しい美術史研究では、フェミニストの立場とジェンダーの立場では、研究のしかたにどのような違いがあると著者は述べていますか。
- (4) Chino が用いたジェンダーの概念は、どの点において大切だと著者は述べていますか。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(3 枚のうち 3 枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	外国人
試験科目	ジェンダー学		

問題 2 「性別役割分担意識」について次の設問に答えなさい。

- (1) 「性別役割分担意識」とはなにか説明しなさい。
- (2) 「性別役割分担意識」を解消するための取り組みとしてポジティブ・アクションがあげられる。ポジティブ・アクションとはなにか、具体例をあげて述べなさい。
- (3) ポジティブ・アクションが実施されているにも関わらず、現在も「性別役割分担意識」が再生産される背景について論じなさい。

問題 3 ジェンダーと「ジェンダーレス」をめぐって、以下の設問に答えなさい。

- (1) ジュディス・バトラーは「ジェンダー」をどのような概念としてとらえたか、必要なキーワードを交えて簡潔に説明しなさい。
- (2) 近年、日本のメディアに登場した「ジェンダーレス」という言葉は、どのような意味と文脈で使われるか説明しなさい。
- (3) この「ジェンダーレス」という言葉が持ちうる問題点を具体的に説明しなさい。

問題 4 メディアに関する理論と実証について、次の設問に答えなさい。

- (1) メディア効果論において、どのような著名な学説があるか、複数を比較しながら説明しなさい。
- (2) メディアによる影響の有無や大きさを実証するには、どのような方法があるか。複数の調査方法について、長短を比較しながらなるべく具体的に説明しなさい。
- (3) メディアによる効果や影響について調査を行う上で、必要な倫理的配慮や課題について説明しなさい。

2023 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学専攻 選抜区分 外国人

科目名 ジェンダー学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

問題 1

出題意図 この問題では、英文で書かれたジェンダー関係の図書の読解と、自分の理解した内容を日本語で表現する能力を見る。

解答例

- (1) 目で見ることができる芸術作品や生活様式、情報伝達のありようが、どのように文化的に構築されているかを研究すること
- (2) 現代社会において、目で見ることができる情報や産物が社会の中に溢れるようになったこと、そして、芸術や歴史の分野において、自我の形成にも関係するジェンダーや人種、民族などの表象にかかわる問題が、近年研究の中心となっていること。
- (3) フェミニスト研究では、女性のおかれた現状に注目し、彼女らがより評価され活躍できる機会を得ることを目指して、制度としての女性の抑圧に焦点をおく。一方、ジェンダー研究では、男性と女性を固定的な二極とみるその見方自体を批判的に研究とする。
- (4) Chino の研究では、男女は固定的な二極に分けられるのではなく、その違いは社会的、政治的、歴史的な関係性の中で作られたとみることで、社会的、文化的変容の可能性を示唆している点、また美術史研究においても旧来の価値観を変える事を提言している点で、重要である。

問題 2 出題意図

この問いでは、「男性は外で仕事をする、女性は家事をする」や、「男性が主業務を担当する、女性は補助業務を担当する」といった、性別による役割分担意識という問題の説明をすることを求めている。次に、こうした意識を改善し、男女共同参画の実現や格差の解消に向けて、行政や団体、企業などで実施されている取り組み（ポジティブ・アクション）について理解しているかを確認する。一方で、政策的に性別による格差是正措置の導入を掲げても、役割意識が依然として根強く、

男女共同参画の実現にはほど遠い現状について論じられるかを評価する。

問題3 出題意図

この問いではまず、ジェンダーに対する受験者の基本的な理解を把握する。ジュディス・バトラーによるジェンダー・パフォーマンス性の概念を用いて、性差が社会・文化・歴史的に構築されてきたものであることを提示できるかを判断し、ジェンダーが「レス」である状態が日本のメディアにおけるどのような側面（ファッションや化粧の広告や雑誌）において特定の効果をもたらしているかを問う。「ジェンダーレス」という言葉が有する商業的価値だけでなく、矛盾をどのように指摘できるかについて評価する。

問題4 出題意図

この問いでは、コミュニケーション論におけるメディア効果論の学説に関する基礎知識、社会調査法の知識と自身の研究における応用力、社会調査において欠かせない倫理的配慮について尋ね、理論面および実証的側面から、大学院修士課程における研究で必要な総合的能力について評価する。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(2枚のうち 1枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般
試験科目	心理学		

出典: Bhaskaran, S., Lawrence, L., Flora, J., & Perumalsamy, V. (2018). Functional and cognitive vision assessment in children with autism spectrum disorder. *Journal of American Association for Pediatric Ophthalmology and Strabismus*, 22(4), 304-308. より, abstract 部分。

出題者注 tertiary care: 三次医療(専門高次医療), CARS: Childhood Autism Rating Scale

設問 1 全ての文を日本語に訳しなさい。(日本語訳を知らない単語は、英語そのままか仮名書きでよい) (10点×12)

設問 2 著者らがこの結論に至った理由を論じ、自らの意見を述べなさい。(20点)

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(2枚のうち 2枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般
試験科目	心理学		

問題 II 以下の設問に答えなさい。(20点 x3)

設問 1 知覚のトップダウン性とボトムアップ性について論じなさい

設問 2 一般的な被験者に「刺激の知覚が可能か否か」をテストしたいとき、どのような手続きをとることが適切か。

- a) 刺激検出閾の測定を例に、一般的な測定手順を説明しなさい。
- b) 子どもや障がい者など、回答困難な観察者に同様の検査を行う際にはどのような方法を取ることが必要か。

設問 3 20名の参加者を2群に分けて、その一方の群(A群)にはAの方法で、他方の群(B群)にはBの方法で介入を行い、その介入前後に、ある検査を実施して介入方法の効果を吟味することにした。

- a) 検査が一般的な知能検査の場合、どのような統計的分析を行うと良いか。
- b) 検査の代わりに気分の評価を5段階評価したならば、どのような統計的分析を行うと良いか。

問題 III 以下の用語を簡潔に説明しなさい。(10点 x10)

1. 末梢神経
2. 順応
3. コラム(柱状構造)
4. 感覚連合野
5. 古典的条件付け
6. 効果の法則
7. 発達段階
8. 心の理論
9. ステレオタイプ
10. ソマティックマーカー仮説

まで強め、その閾値を測定する方法が一般的である。測定方法には恒常法や調整法などがある。

b) 「見えた」「見えない」といった回答を得ることが困難であったり、信頼できない被験者の場合には、選好注視法や脳波測定など、行動視標や生理視標を用いることが必要である。

設問3 介入の時間的要因を被験者内要因、介入の種類を被験者間要因とした二要因分散分析を行うべきである。名義尺度や順位尺度の場合はノンパラメトリック検定の利用を検討すべき。

問題 III

- 1, 末梢神経： 中枢神経系以外の神経系で、体性神経と自律神経からなる。
- 2, 順応： 一般に、新たな環境に慣れる過程を指す。例えば、ある刺激条件が変化すると当初は反応が起こっていたものが徐々にその反応を低下させ、その条件下が通常のものとなって反応がおこらなくなる。明順応、暗順応などがよく知られている。
- 3, コラム： 大脳視覚野には、特定の方位に選択的に反応する神経細胞が存在し、それらの細胞が方位ごとに規則的に配列された構造を持っている、その柱状の構造のこと。ヒューベルとウィーゼルが発見し、彼らはノーベル賞を受賞した。
- 4, 感覚連合野： 大脳皮質においてそれぞれの感覚を表象する1次感覚野からの情報を統合する機能を担っていると考えられる領野。
- 5, 古典的条件づけ： 無条件刺激が中性刺激と対提示されることを繰り返すと、中性刺激のみで無条件反応が怒りようになる連合学習。
- 6, 試行錯誤学習において、報酬（効果）が伴うと、その行動が生起しやすくなる、という法則。ソーンダイクが発見提唱した。
- 7, 子どもの発育・発達を段階的に捉える考え方。エリクソンは人の心身発達を8段階、ピアジェは子どもの認知発達を4段階によって説明した。
- 8, 心の理論： 他者が欲したり思っていることなどの心の状態を理解する能力のこと。心の理論を測定するために、誤信念課題がしばしば用いられ、他者の信念を正しく推測できるようになるのは、4歳以降であることが多くの研究で示されている。
- 9, ステレオタイプ： 人々が特定の属性または社会集団に結びつけている特徴であり、その集団の成員に関する情報の利用に大きく影響する認知的スキーマのこと。人や集団に対する過度に一般化された否定的または肯定的な認知のこと。
- 10, ソマティックマーカー仮説： アメリカの脳科学者ダマジオが提唱した感情に関する仮説であり、脳と身体の方方向的な関係を重視していることから現代の抹消起源説とも呼ばれる。感情には常に身体・内臓系（ソマティック）反応が付随し、身体感覚の情報は直感を引き起こすイメージとしてマークされており、感情は意識決定に影響を与えていると考えられている。

2022年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
10月入学 入学試験問題

(9枚のうち 1枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	社会学		

問題1 次の人名・用語の中から3つを選び詳しく説明しなさい。選んだ語句と番号をはじめに記すこと。いずれも日本語で解答すること。

1. 加齢効果、時代効果、コーホート効果 (age effect, period effect, cohort effect)
2. 官僚制の逆機能 (dysfunctions of bureaucracy)
3. ジニ係数 (Gini coefficient)
4. イマニュエル・ウォーラーステイン (Immanuel Wallerstein)
5. 絶対的貧困と相対的貧困 (absolute poverty and relative poverty)
6. 因子分析と主成分分析 (factor analysis and principal component analysis)

2022年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

10月入学 入学試験問題

(9枚のうち 2枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	社会学		

問題2 次の日本語の文章は、質的調査の方法を用いる社会学者による書籍から抜粋している。調査結果を報告する際に、読者に対し、研究者が留意すべき3つの次元のうち、「重要性」の次元について説明する、その冒頭部分である。この文章を読んで、(1)から(3)について日本語で答えなさい。

(1) 著者が「探求的精神」という言葉を用い、「批判的」という用語を用いない理由は何か、説明しなさい。

(2) アーヴィン・ゴールドナーの主張は、ピーター・バーガーの指摘を「より一般化した」と言えるのはなぜか、説明しなさい。

(3) この文章を踏まえて、研究における「探求的精神」の難しさと重要性についてどのように考えるか、あなたの考えを述べなさい。

2022年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

10月入学 入学試験問題

(9枚のうち 3枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	社会学		

(出典) J・ロフランド&L・ロフランド, 進藤雄三・宝月誠訳『社会状況の分析』恒星社厚生閣・1997年・P208の6行目からP212の16行目まで

2022年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

10月入学 入学試験問題

(9枚のうち 4枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	社会学		

(出典) J・ロフランド&L・ロフランド, 進藤雄三・宝月誠訳『社会状況の分析』恒星社厚生
館・1997年・P208の6行目からP212の16行目まで

2022年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

10月入学 入学試験問題

(9枚のうち 5枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	社会学		

(出典) J・ロフランド&L・ロフランド, 進藤雄三・宝月誠訳『社会状況の分析』恒星社厚生閣・1997年・P208の6行目からP212の16行目まで

2022年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

10月入学 入学試験問題

(9枚のうち 6枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	社会学		

(出典) J・ロフランド&L・ロフランド, 進藤雄三・宝月誠訳『社会状況の分析』恒星社厚生閣・1997年・P208の6行目からP212の16行目まで

2022年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

10月入学 入学試験問題

(9枚のうち 7枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	社会学		

(『社会状況の分析—質的観察と分析の方法』, J. ロフランド&L. ロフランド, 恒星社
厚生閣, 1997年, 208ページ6行目から212ページ16行目まで)

2022年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

10月入学 入学試験問題

(9枚のうち 8枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	社会学		

問題3 以下の英文を読んで、問題に答えなさい。

(1) 下線部を日本語に訳しなさい。

(2) 第2パラグラフには、2つの意見が書かれているが、それぞれについて、日本語で要約しなさい。

(出典) Anthony Giddens and Philip W. Sutton 『Essential Concepts in Sociology 2nd Edition』
Polity Press ・2017年・111ページ15行目から34行目まで、および112ページ5行目から16行目まで

2022年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

10月入学 入学試験問題

(9枚のうち 9枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	社会学		

(Anthony Giddens and Philip W. Sutton, *Essential Concepts in Sociology*, second edition, Polity Press, 2017, 111 ページ 15 行目から 34 行目まで、および 112 ページ 5 行目から 16 行目まで)

2022 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 外国人留学生 10月入学

科目名 社会学

解答例又は出題意図

問題 1

出題意図：社会学関連の概念や人名について説明する問題で、社会学の基礎知識を身につけているかどうかを問うています。社会学の各種辞典での該当項目の説明が、よい回答例になります。

問題 2

(1)

出題意図：社会学の理論に関する基礎知識をもっており、それをもとにして出題文の議論の展開を理解し、それを説明できるかどうかを問うています。

この問題の場合には、「批判的」という言葉が「資本主義社会に対する政治的な次元での左翼的批判」と関連しており、その問題点は、「特定の批判を「特権化」するために探求的精神が放棄ないし中断され、他の可能な批判、とりわけ自分自身に対する批判が拒絶される」ところにあるという著者の主張を理解し、説明できることが重要です。

(2)

出題意図：社会学史の基礎知識をもっており、それをもとにして出題文の議論の展開を理解し、それを説明できるかどうかを問うています。

この問題の場合には、出題文における著者の論述を読み取って、(1)バーガーが、「急進的左翼陣営」のなかに見いだされる、探求的精神に対する敵対を批判していること、そして、バーガーは、現状を肯定する者に対するだけでなく、現状に対するすべての挑戦者に対しても、批判的知性を一貫して適用することが重要だとしたこと、(2)グールドナーは、さらに進んで、「自分自身に手を回す」「自己-批判」と表現したように、探求的精神そのものへの、「無限の自省」「無限の自己批判」まで主張していること、以上を整理して述べて、解答することを求めています。

(3)

出題意図：社会学方法論の基礎知識にもとづいて出題文全体を読解し、自分の主張を含めて、学問的な議論を展開する能力を問うています。

出題文以外の社会学の議論を引用して、議論を展開できることは望ましいと言えます。

問題 3

(1) 回答例：ゴールドソープとジャクソン (2007) は、より新しいデータ・セットを使用して、次のように結論づけた。すなわち、絶対的な意味で世代間移動が減少している証拠はないが、移動の幅の大きい移動が少なくなっているといういくつかの兆候がみられた。また、彼らは、男性における下降移動と上昇移動の不均衡を見出しており、一度下降した場合には、再び上昇移動をする可能性が低いことを示唆した。

(2) 回答例：社会移動に関してこのパラグラフで書かれている第一の意見は、イギリスや他の先進社会は、能力主義的な制度をとっており、能力と努力が職業的成功の主要因であり、出身階級は重要ではない。イギリスの「幼児の発達に関する調査」では、賢く、努力する子どもたちは、社会的に恵まれているかどうかに関わらず、成功している。イギリスは（結果の）不平等のある社会だが、努力したものが報われる公平な社会になっている。第二の意見は、確かに、個人の能力が階級的な位置を決めるひとつの要因になっているとするが、出身階級がたいへん大きな影響を持ち続けているとしている。つまり、不利な出身の子どもたちは、そうではない子どもたちに比べて、同じ階級的な位置を獲得するために、もっと多くの能力（業績）を示さなければならない、とみなしている。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(3枚のうち1枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般
試験科目	地理学		

問題1 以下の文章を読んで、その内容を日本語で要約しなさい。

出典: Jo Little (2009). rural development. Gregory, D., Johnston, R., Pratt, G., Watts, M. J., and Whatmore, S. eds. *The dictionary of Human Geography 5th Edition*. Wiley-Blackwell, p. 660.

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(3枚のうち2枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般
試験科目	地理学		

問題2 以下の用語から5つを選び、それぞれについて説明しなさい。解答用紙には、選択した用語を記入した後に、説明を記述しなさい。

1. 中山間地域
2. 周辺地域論 (study of peripheral regions in Japan)
3. 社会関係資本 (social capital)
4. 農村空間の商品化 (commodification of rural space)
5. 反都市化 (counter-urbanization)
6. 世界都市 (world city)
7. 要塞都市 (gated community)
8. 都市インフォーマルセクター (urban informal sector)
9. 構造調整政策 (structural adjustment program)
10. 参加型開発 (participatory development)

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(3枚のうち3枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般
試験科目	地理学		

問題3 戦後日本の農山村における環境形成に関する以下の問いに答えなさい。

(1) 農山村の土地利用にかんする環境面の「外部不経済」について、複数の具体例とその発生要因を示すとともに、それらの本質的問題として考えられることを述べなさい。

(2) 農山村の景観を保全する際の課題を述べなさい。都市・集落の歴史的町並みや自然地域の景観に対する保全との相違点や共通点を踏まえること。

2023 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 一般

科目名 地理学 記載者氏名 宇根義己・田中健作・中島弘二

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

問題1 農村地理学における重要用語 rural planning の説明についての英文を読み、英語の読解力および当該分野についての基礎的な理解力を問う問題である。

問題2 現代の人文地理学における農山村、都市および開発問題に関する基本的な諸概念に対する知識と理解度を問う問題である。

問題3

(1) 人文地理学に必要な、農山村の環境問題を体系的に考察する能力を問う問題である。

(2) 人文地理学に必要な、景観保全に関する専門知識、およびそれを踏まえた考察力を問う問題である。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(4枚のうち1枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	外国人
試験科目	地理学		

問題1 以下の文章を400字以内で要約しなさい。

(出典) 山崎孝史『政治・空間・場所―「政治の地理学」にむけて』ナカニシヤ出版・2010年・71ページ
2行目～73ページ24行目まで

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

第1期募集 入学試験問題

（4枚のうち2枚目）

専攻名	人文学	選抜区分	外国人
試験科目	地理学		

（1ページ目のつづき）

【出典】山崎孝史（2010）：『政治・空間・場所：「場所の地理学」に向けて』ナカニシヤ出版、71ページ2行目～73ページ24行目まで。問題作成の都合上、本文の一部を省略、改変した。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(4枚のうち3枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	外国人
試験科目	地理学		

問題2 以下の用語から5つを選び、それぞれについて説明しなさい。解答用紙には、選択した用語を記入した後に、説明を記述しなさい。

1. アグリビジネス (agribusiness)
2. エスノスケープ (ethnoscape)
3. 建造環境 (built environment)
4. CBD (central business district)
5. 人口ボーナス (demographic dividend)
6. 地理学における社会的排除 (social exclusion)
7. 中進国/中所得国の罠 (middle income trap)
8. 日本における中心市街地活性化政策
9. PFI (private finance initiative) 事業
10. ポスト・モダン地理学

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(4枚のうち4枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	外国人
試験科目	地理学		

問題3 以下の2つについて解答しなさい。

(1) 以下の図を参考にしながら、アンリ・ルフェーブ (Henri Lefebvre) の「空間の生産」論における「空間の表象 representations of space」と「表象の空間 spaces of representation」、「空間的諸実践 spatial practices」の関係について説明しなさい。

出典：南後由和 (2006) アンリ・ルフェーブ-空間論とその前後-。加藤政洋・大城直樹編著 『都市空間の地理学』 ミネルヴァ書房, p. 196.

(2) 上記の「空間的諸実践」における身体経験の理論的含意について、具体的な事例を挙げて説明しなさい。

2023 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 外国人留学生特別選抜

科目名 地理学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

問題1 フーコーの規律権力を論じた和文から、日本語の読解力や地理思想に対する理解力を問うた問題である。

問題2 人文地理学を学ぶ上での基礎的な知識の有無および基本概念の理解力を問う問題である。今回は特に社会地理学、都市地理学を中心に出题した。

問題3 アンリ・ルフェーブルの「空間の生産」論に対する基本的な理解力と、具体的な都市研究への応用力を問う問題である。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(3枚のうち 1枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	西洋史学		

問題1 以下の2つの英文を全訳しなさい。

注) 英文に付された注記の数字は無視すること。

出典: Panos Sophoulis, *Banditry in the Medieval Balkans, 800-1500*, (Palgrave Macmillan, 2020), p.116, 1.8-28.

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(3枚のうち 2枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	<input type="checkbox"/> 一般 ・ 外国人 ・ 社会人
試験科目	西洋史学		

(B)

出典: Jason P. Coy, *A Brief History of Germany* (Checkmark Books, 2011), p.85, 1.22-39.

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(3枚のうち 3枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	西洋史学		

問題2 中世ヨーロッパにおいて「ローマ人の皇帝」という称号はいかなる政治的な意味を有したのだろうか。具体例をあげて論じなさい。

問題3 以下の語句の中から8つを選択して、説明しなさい。

- ① 教父 Fathers of Churches
- ② イリュリクム Illyricum
- ③ ヘラクレイオス Herakleios
- ④ アンティオキア公国 Principality of Antioch
- ⑤ ウェセックス王国 Wessex
- ⑥ フィリップ2世[尊厳王] Philippe II Auguste
- ⑦ 再洗礼派 Anabaptists
- ⑧ 戦争と平和の法 De jure belli ac pacis
- ⑨ ポトシ銀山 Potosí Silver Mine
- ⑩ プロイセン=デンマーク戦争 Prusso-Danish War
- ⑪ ヴァイマル憲法 Weimarer Verfassung
- ⑫ ムスタファ=ケマル Mustafa Kemal

2023 年度大学院入試（博士前期課程・西洋史）出題意図と解答例

問題 1

(A) 出題意図・要約

[出題意図]

かつての歴史学は「支配者の歴史」と言われた。その後、マルクス主義の影響を受け、民衆の歴史が標榜されるが、そこでの議論は、生産活動に従事する農民や工場労働者たちが主たる対象であった。社会の外縁部に位置し、しばしば差別や偏見の対象となり、疎外された人々に注目が集まるようになるのは、ようやく近年のことである。ここでは、そうした最近の研究動向の一端に触れることを目的に、中世バルカン地方の盗賊を扱う研究書の一節をテキストに取り上げ、あわせて英語の読解力を判定することを意図している。

[要約]

盗賊には様々な類型が存在した。たとえば、生活に必要なわずかな臨時収入を得るため、ときたま犯罪行為に携わるタイプである。往々にしてそうした連中は農民であり、必要性に迫られて盗賊行為に駆り立てられていたように見える。戦乱の影響を受けた地域では農地が意図的に荒らされたため、人々は犯罪に走らざるを得なくなったことだろう。また別の場所では、14 世紀のイングランドのように、人口圧のために、農民の一部が生活の糧を増やすために盗みや強盗から収入を得るように仕向けられたのである。同様に、1315-1317 の大飢饉の間、イングランドの複数の州において犯罪発生率は 3 倍以上になっており、それは多くの人々が糧を得るために違法な行為に転じていた明らかな証拠になっている。そうした人々はルーズな、ないしは「非公式」の犯罪集団を構成しており、それらは、概して小規模であり、家族や隣人たちから構成され、目的が達成されるまでのごく限られた時間の間、維持されていた。裁判記録が示唆するところでは、こうしたギャングの構成員は、通常は、自分たちの共同体の外部で活動していた。彼らは、1 年中、戦争の道具（弓矢や剣など）を手待ち伏せを仕掛けた。攻撃の対象となったのは、王の役人や司教、商人もいたが、犠牲者の大半は同じ農民だった。

(B) 出題意図・要約

[出題意図]

三十年戦争の惨禍は今日のウクライナを想起させる。17 世紀前半の惨状に関する描写を今日の問題と結びつけて考える例として捉えてもらいたいというのが出題意図である。

[要約]

三十年戦争終結までの最後の12年間はことに決着がつかず、地方の破壊、住民の悲惨に特徴づけられる。激戦は極めて稀であったが、傭兵軍の放火、略奪、徴発が帝国を縦断した。フランスの資金に支えられ、スウェーデン人はドイツ中を荒らし回った。恐怖に脅え、飢えた何千もの村人は破壊を免れるべく路上へと逃れざるを得なかった。疫病がそれに追い打ちをかけ、路上へと逃れた帝国中の何千もの栄養不良の農民の命が犠牲となった。こうした混沌とした時期における記録保存の劣悪な状態を考慮すると、正確な数値にたどり着くのは不可能であるが、失われたドイツの人口は三十年戦争の間に3分の1に達し、3世紀前の黒死病の猛攻と同程度の破壊状態であったかもしれない。

問題2 中世ヨーロッパにおいて「ローマ人の皇帝」という称号はいかなる政治的な意味を有したのだろうか。具体例をあげて論じなさい。

[出題意図]

「ローマ人の皇帝」（いわゆるローマ帝国皇帝の正式名称）という称号は、中世ヨーロッパの人々にとって特別な意味を有していた。その称号の持ち主は、コンスタンティヌス大帝の時代以来、キリスト教のイデオロギーが加えられ、神から文明世界の支配権を委ねられた唯一の存在と想定されるようになっていたのである。ところが476年にいわゆる西ローマ帝国が滅亡すると、状況は一変する。コンスタンティノープルを首都とする東ローマ（ビザンツ）帝国の皇帝は、その後も自身が唯一の正統な「ローマ人の皇帝」であることを主張し続け、6世紀のユスティニアヌス帝による征服事業に見られるように、西方における旧帝国領への要求権を留保し、理念に現実を近づけようとする意志を持ち続けた。他方、西ヨーロッパでは、西ローマ帝国の滅亡によって生じた空白を埋める試みが8世紀後半以降、ローマ教皇の主導で顕在化し、それが800年のカール大帝（シャルルマーニュ）の皇帝戴冠に結実することになる。当然、こうした動きは、唯一、正統なローマ皇帝権の持ち主を自認するビザンツ皇帝の激しい反発を招くが、西欧に自前の皇帝権を樹立しようとする試みはその後も続き、962年、ザクセン家のオットー1世の皇帝戴冠、いわゆる神聖ローマ帝国の成立へと引き継がれていくのである。今回の出題では、こうした情勢の大きな推移を解答者がどの程度、正確に理解しているかが問われることになる。他方、回答の仕方に関しては、東西の国債関係という視点で考察するか、あるいはビザンツ側、ないしは西欧側の視点から議論を展開するかなど、複数の回答方法が想定可能である。いずれの手法をとるにせよ、具体的な事実関係を正確に理解したうえで、自己の所説をどれだけ論理的に展開できているかが評価の対象となる。

問題3 解答例

① 教父 Fathers of Churches

初期キリスト教会の発展に指導的な役割を果たし、その著作を通じて教説の深化に貢献した人々。西方では、アンブロシウスやアウグスティヌス、ヒエロニムス、東方ではカイサレイアのバシレイオス、ニュッサのグレゴリオス、ヨハネス・クリュソストモスなどが有名。

② イリュリクム Illyricum

ローマ帝国時代、ドナウ川流域の諸属州を示す総称。後期帝政期にはパンノニア、モエシア、ダキア管区を包括する統管区の名称になった。軍人皇帝時代以降、多くの皇帝がこの地域から出ており、ディオクラティアヌスやコンスタンティヌス大帝の家系もこの地域の出自であったことが知られている。

③ ヘラクレイオス Herakleios

ビザンツ皇帝(在位 610~641)。父親はカルタゴ総督。ササン朝ペルシアの軍勢にシリアとエジプトを占領され、バルカン半島ではアヴァール人に脅かされた帝国の難局時に登位、自ら軍を率いて東方に出陣、ペルシアの心臓部を直撃する果敢な作戦が成功し、シリア・エジプト両属州を回復。しかし、その後に勃興したイスラーム勢力には敗北を重ね、東方属州を喪失した。

④ アンティオキア公国 Principality of Antioch

第1回十字軍の聖地征服に際して樹立された十字軍国家のひとつ。初代の君主は南イタリアにノルマン人国家を樹立したロベール・ギスカールの息子ボエモン。アンティオキアは11世紀末までビザンツ帝国に帰属していたため、領有権の回復を求めるビザンツとの間には常に緊張関係が存在した。1268年、マムルーク朝に征服され、滅亡した。

⑤ ウェセックス王国 Wessex

アングロ・サクソン七王国の1つ。5世紀末以降にサクソン人が建国。7世紀に有力となり、9世紀前半にはエグバート王が諸国を破り、のちのイングランド統一王国の基礎をつくった。

⑥ フィリップ2世[尊厳王] Philippe II Auguste

カペー朝のフランス王。王領の拡大・集権化、封建権力分裂の克服、都市コミュニティの保護に努めた。フランス内イングランド領をめぐってイングランド王リチャード1世、のちにはジョン王と抗争。封建法上の手続きによりノルマンディー、アンジュー、ポワトゥーなどを奪取。1214年にはブーヴィーヌの戦いでジョン、神聖ローマ皇帝オットー4世、フランドル伯の連合軍を破り、征服地の確保とともに王権の威信を高めた。

⑦ 再洗礼派 Anabaptists

スイスのツヴィングリの宗教改革運動のなかから生まれ、ドイツ各地に広がったプロテスタント急進派。ルター主義から出発しつつも聖書中心主義から離れ、個人の自覚的信仰を重視、幼児洗礼を否定、宗教的自覚を得たときに成人洗礼を受けるべきと主張。領邦権力を後ろ盾とするルター派と対立、弾圧された。強い終末思想を持ち武力蜂起を唱える派から、無抵抗・平和主義を唱える派まで多様であった。

⑧ 戦争と平和の法 De jure belli ac pacis

グロティウスの代表作。1625年刊。オランダ独立戦争や三十年戦争の惨状を見て、自然法を基礎に、平和のために軍人や為政者を規制する正義の法があること、戦時でも守るべき国際規範の存在、紛争解決のための国際機関の創設を主張。「国際法の父」、「自然法の父」と呼ばれる。

⑨ ポトシ銀山 Potosí Silver Mine

現在はボリビアの銀山。16世紀半ば以降に開発が進み、スペイン領アメリカ植民地経済の飛躍的拡大に貢献、現地の農牧業ばかりか、遠くヨーロッパの製造業、アジアの一次産品にも新規の市場を提供し、ヨーロッパの価格革命などをもたらした。他方で、労働力を低賃金かつ大量に確保する必要が生じ、先住民インディオの徴発に依存した。

⑩ プロイセン=デンマーク戦争 Prusso-Danish War

戦争は1848年と64年の二次にわたるが、いずれもシュレスヴィヒ・ホルシュタインの帰属をめぐる争われた。特に64年の戦争では、宰相ビスマルクのプロイセンがハプスブルク帝国を自陣営に引き入れて勝利した。デンマークは両地方を失ったが、他方でプロイセンとハプスブルク帝国も戦果をめぐる対立、普墺戦争が引き起こされた。

⑪ ヴァイマル憲法 Weimarer Verfassung

1919年に制定されたドイツのヴァイマル共和国憲法。女性選挙権を認めるとともに、労働者の団結権など社会権を世界で初めて明記した。だが、人権規定を一時停止する緊急命令権など大きな権力を大統領に認めたことは、ヒトラーとナチの台頭を招いた。両者の台頭により、憲法自体も徐々に有名無実化していく。

⑫ ムスタファ=ケマル Mustafa Kemal

ケマル=パシャとも。青年トルコ革命に参加。第一次世界大戦のガリポリの戦いで勇名を馳せ、大戦後のセーヴル条約への反感を背景に指導者として台頭した。ギリシア=トルコ戦争に勝利、ローザンヌ条約を結んでトルコ共和国初代大統領に就任、カリフ制の廃止など世俗化を推進してアタチュルクの称号を贈られた。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(2枚のうち1枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	日本語学(専門深化型プログラム日本語学・日本文学)		

問題1

音韻論における「相補分布」の概念について、日本語の適切な具体例を用いて説明しなさい。

問題2

日本語の「モーラ」と「音節」について、これらの用語の意味するところを、具体例を用いて説明しなさい。ただし、このうちの後者については、立場によって捉え方が異なるのが現状です。あなたがどのような立場に立つのか、またその立場を採る理由とともに述べてください。なお、この問題は、あなたがどの立場に立つかを評価の対象とするものではありません。

問題3

日本語における漢字の「訓読み」の発生を、漢字の表語文字としての特性をふまえた上で説明しなさい。

問題4

次の(a)(b)の二つの文の意味の違いについて、下線部に注目しながら説明しなさい。

(a) 当機は現在、着陸態勢に入り、徐々に高度を下げています。

(b) 当機は現在、通常よりも2000m高度を下げています。

問題5

次の文章を読んで後の〔1〕から〔10〕の問いに答えなさい(出題のために、原本の表記を一部改編した箇所があります。また、原本の「はsとしています」)。

Sõ xite jũguat⁽¹⁾ no nijũ sannichi no aquru fi,
 Guenji Feiqe † Fujigaua de ya auaxe to sadamerare
 te, yoni itte Feiqegata cara Guenji no gin uo mi-
uataitareba⁽²⁾, °Yzzu⁽³⁾, °Suruga no fiacuxõ domoga
 icusa ni vosorete, aruiua no ni iri, yama ni cacu-
 re, aruiua fune ni nori, vmi caua ni vcamì fotaru
 bino miyuru⁽⁴⁾ uomo Feiqe no tçuuamono domo ua,
 àra vosoroxi no Guenji no gin no cagaribi ya! gueni
 no mo, yama mo, vmi mo, caua mo mina teqì gia
 yo! core ua nanto x⁽⁵⁾ zoto sauagu tocoroni, sono

yafan bacari ni Fuji no numa ni icura mo mureyta
mizzutori domo ga nani ni vodorota ca, tatta ychi
do ni patto(6) tatta favoto ga taifū ya, icazzuchi nado
no yōni qicoyetaeba, suua! Guenji no taixō Sane
mori ga mōxita ni tagauazu, sadamete caramete ni
ya mauarōzurō(7), toricomerarete ua can(8)mai. Co-
co uoba fijte, ° Vouari no † Sunomata uo fuxegue
to yūte, toru mono uomo toriayezu, vare saqini to
vochiyuqu fodoni, amarini auate sauaide, yumi
uo toru mono ua ya uo xirazu, fito no vma niua
vare nori, vaga vma uoba fito ni norare, tçunaida
vma ni notte faxiracaxeba, gururi gururi to cuije uo
mauaru coto ua caguiri ga nacatta.

(注) Sanemori. 斎藤実盛、平家方に属する。もともと源氏との縁が深い。

- [1] この文献名を記し、この文献について簡潔に説明しなさい。
- [2] 下線部(1) guat の綴字の示唆するところについて説明しなさい。
- [3] 下線部(2) miuataitareba の動詞の形について説明しなさい。
- [4] 下線部(3)のうち zzu の綴字の示唆するところについて説明しなさい。
- [5] 下線部(4) miyuru を例に、この時期の活用体系について説明しなさい。
- [6] 空欄(5)に入る文字として歴史的に ō と ô のいずれが期待されるか、答えなさい。
- [7] 下線部(6)の表現について、音韻史の観点から説明しなさい。
- [8] 下線部(7) ōzurō の表現について説明しなさい。
- [9] 空欄(8)に入る文字として歴史的に ō と ô のいずれが期待されるか、答えなさい。
- [10] この文章のあらすじを示しなさい。

問題 6

次の事項の中から 3 つを選んで、選択した事項を明示した上で、説明しなさい。

- (a) あめつち (b) 音象徴 (c) 硬口蓋化 (d) 『古言衣延弁』 (e) 日本手話
(f) フィラー (g) フット (foot) (h) 方言区画 (i) ピッチ (j) ミ語法
(k) James Curtis Hepburn (l) 日本語の系統 (m) 日本語の語順 (n) 日本語における借用語
(o) 現代日本語の文字

2023 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 一般選抜

科目名 日本語学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

問題 1 出題意図：日本語の音声実現および音素分析に関して、具体的な例を的確に選んで基本的な概念が正しく明確に説明できるか否かを問う。

問題 2 出題意図：日本語の「モーラ」「音節」に関して、立場による違いも示しつつ、自身の考えを明確に示すことができるかを問う。

問題 3 出題意図：文字論における基本的概念「表語性」が理解されているかどうか、そして、漢字が「表語文字」と呼ばれるゆえんが正しく理解されているかを問う。その上で、日本において漢字がいかにして訓読みを獲得したかを論じさせる。

問題 4 出題意図：現代日本語アスペクトの最も代表的な形式「ている」について、「動きの継続」「動きの結果の継続」（別の表現でも可）の二つの意味が正しく理解されているかを問う。

問題 5

〔1〕 解答例：『天草版平家物語』（あるいは、Feiqe monogatari）

キリシタン文献の一つで、全体がポルトガル語式のローマンアルファベットで記され、16 世紀末に日本語の教科書としてイエズス会において刊行された。対話形式をとり、当時の会話を模して記されており、日本語研究においては、日本語史、とくに中世期の日本語（音韻、文法、語法、語彙などの各種特徴）を知る上で重要な資料とされている。現在、大英図書館に所蔵されている。

〔2〕 出題意図：漢字音に関して、合拗音および舌内入声に関する日本語史の知識を問う。

〔3〕 出題意図：サ行四段活用動詞の連用形イ音便についての知識を問う。

〔4〕 出題意図：zu と zzu の違いと、関連の音韻史の事実について正しく理解しているかを問う。

〔5〕 出題意図：二段活用の状況について正しく理解しているかを問う。

〔6〕 解答例：6

〔7〕 出題意図：音象徴表現における子音[p]に関する問題を理解しているかを問う。

[8] 出題意図：助動詞「うず(る)」にさらに助動詞「う」が付いた形であることを正しく分析し、この時期の「うず(る)」が表す意味、およびこの文脈における当該表現の意味が正しく理解できているかを問う。

[9] 解答例：δ

[10] 出題意図：代表的な資料が正確に読み取れるか否かを問う。

問題 6

出題意図：日本語学の基本的な概念、および基本的な知識を問う。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(1枚のうち 1枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	専門深化型プログラム日本語学日本文学(日本近代文学)		

問題1 以下の問い(1)(2)の両方について答えなさい。

(1) あなたが研究対象とする、あるいはこれまでに学んだことのある作家や作品について、古典文学との関わりからその特質を述べなさい。なお「古典」については日本古典でも、東洋や西洋の古典でもかまわない。

(2) 古典文学と日本近現代文学とは、研究の上でどのような関係を築いていくべきか、あなたの考えを述べなさい。なおその際、「古典」という概念についても自分なりの考えを記しなさい。

問題2 次の語彙から5つ選び、知るところを記しなさい。

- ① アダプテーション ② 信頼できない語り手 ③ 『想像の共同体』
- ④ 雑誌『スバル』 ⑤ 雑誌『キング』 ⑥ 博文館(出版社)
- ⑦ 明六社 ⑧ 引き揚げ者の文学 ⑨ ブラジル日系文学
- ⑩ 東アジアにおける日本語文学 ⑪ 日本におけるプルースト受容
- ⑫ 日本文学におけるロマン主義 ⑬ 日本における自然主義
- ⑭ 『近代能楽集』(三島由紀夫) ⑮ 泉鏡花と金沢

2023 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 一般

科目名 日本語学日本文学（日本近代文学）

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

問題 1：日本近代文学を受験科目とするにしても「日本語学日本文学」への進学を志す以上、古典文学に対する関心は重要な問題である。日本近代文学は日本、東洋、西洋それぞれの「古典」と目される文学の受容により発展してきたことは言うまでもない。また近年話題となっているように、「言語文化」などと古典と近現代を通ずる観点から科目編成がなされるなど、中等教育においても同様の点が重視されている。それらを踏まえた設問である。

(1) 自身がこれまで学んできた、あるいはこれから研究したいテーマに即して、「古典」との関わりを問う。その際、日本古典、東洋あるいは西洋の古典をも含むことで、近代文学の成立と発展において多様な影響を受けていることを論述させ、それによって受験者の知識を問う設問とした。

(2) 本専攻「日本語学日本文学」の主要科目に「近代文学と古典」があることも踏まえ、近代文学研究に必須の古典との関わりについて、受験者の見識を問う設問。なお「古典」と言ってもたとえば「近代の古典」や「国民文学」という概念もあり、古典＝古文ではない。博士前期課程学生としてはそれらの意識を持っている必要があることから、このような問いを付した。

問題 2：それぞれ日本近代文学研究に必要な知識を問う。①～③は研究に必須となる理論的研究の内容を確認するもの。④～⑦は日本近代文学の成立と発展に寄与したメディアについての基礎知識を問うもの。⑧～⑩は植民地主義などトレンドとなっている日本語学研究についての知識を問うもの。⑪～⑬は主に日本近代文学の西洋からの影響について問うもの。⑭～⑮については個別作家に即しながら代表的な演劇や地域との関係を問うものである。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(2枚のうち1枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般選抜
試験科目	外国語問題(英語)		

問題1 以下の枠内の英文を自然な日本語に訳しなさい。

Dweck, Carol S. (2017) *Mindset: Changing the Way You Think to Fulfil Your Potential*. London: Robinson, p. 22, l. 26 – p. 23, l. 18.

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(2枚のうち2枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般選抜
試験科目	外国語問題(英語)		

問題2 以下の枠内の英文を自然な日本語に訳しなさい。

2023 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学専攻 選抜区分 一般選抜

科目名 外国語問題（英語）

出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

問題 1・問題 2

出題意図：

2つの異なるテーマで書かれた英文をそれぞれ日本語に訳すことにより、本専攻で学ぶ上で必要となる基本的な英文読解力を備え、論旨を踏まえた正確な解釈ができているかを問う。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(6枚のうち 1枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	中国語学中国文学		

問題1 次の文章は魯迅『中国小説史略』の再版の序文である。よく読んで、下の設問に日本語で答えなさい。

(魯迅『中国小説史略』、人民文学出版社、1981年、第3頁第1行～第11行、一部改変)

設問

(1) 下線部A「盐谷节山教授之发见元刊全相平话残本及“三言”，并加考索，在小说史上，实为大事」とあるが、なぜ「在小说史上，实为大事」と言えるのか、説明しなさい。

(2) 下線部Bをわかりやすい日本語になおしなさい。

(3) この序文を書いた時期の魯迅について知るところを記しなさい。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(6枚のうち 2枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	中国語学中国文学		

問題2 次の張衡「四愁詩四首并序」の序と其一、その注釈を読み、下の設問に日本語で答えなさい。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(6枚のうち 3枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	中国語学中国文学		

(後漢・張衡「四愁詩四首并序」、『宋尤袤刻本文選』八、國家圖書館出版社、2017年、第21頁～第23頁、一部改変)

[語釈]

機密……国家の機密に関わる要職

陽嘉中……後漢の順帝の年号(132～136)。陽嘉五年(136)、正月に改元して永和元年となる。

河間……今の河北省天津市の西北。

(1) 下線部(a)をわかりやすい日本語に訳しなさい。

(2) この作品は『文選』だけでなく、『玉台新詠』にも取られています。

この『文選』・『玉台新詠』について知るところをそれぞれ述べなさい。

(3) 「四愁詩」其一の詩の内容について、序と注釈を踏まえ、説明しなさい。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(6枚のうち 4枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	中国語学中国文学		

問題3 次の文章は『三国志演義』第1回冒頭に掲げられた毛宗崗という人物の評語である。
よく読んで、下の設問に日本語で答えなさい。

(羅貫中著、刘世徳・郑铭点校『三国志演義』第1回、中華書局、1998年、第3頁第1行
～第4頁第2行)

(1) 下線部A、Bについて、言葉をおぎなって説明しなさい。

(2) 毛宗崗が『三国志演義』の版本に加えた改変とその評語、後世への影響について、自分の考えを述べなさい。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(6枚のうち 5枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	中国語学中国文学		

問題4 次の文章は朱德熙『语法讲义』の一節である。よく読んで、下の設問に答えなさい。

(朱德熙『语法讲义』、商务印书馆、1982年、第77頁第2行～第20行)

(1) 文章中の下線部(a)を日本語に訳しなさい。

(2) 下線部(b)ではどのようなことを言っているのか、“木头的”の例を挙げ、“转化意义”の内容が具体的になるよう説明しなさい。その際、“木头的”と“游泳的”における“的”のはたらきについて、共通点と相違点を踏まえた説明となるよう留意すること。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(6枚のうち 6枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	中国語学中国文学		

(3) 次の3例における“的”のうち性質の異なるものを1つ選び、その根拠を文章中の論旨に即して述べなさい。

小小的

大的

漂亮的

(4) 設問(3)で選んだ例について、その言語形式に含まれる“的”はどのような成分であるか、「接尾辞」を含め、漢字6文字で答えなさい。

(5) 文章中の例“买的”は朱德熙の規定する“自指”、“转指”のうちいずれに該当すると考えられるか、両者の違いを明確に説明しながら、その理由を述べなさい。

2023 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 外国人留学生特別選抜

科目名 中国語学中国文学

解答例又は出題意図

問題 1

魯迅の『中国小説史略』より出題。中国文学史に関する基礎的な知識、中国語の文章の読解力、日本語の表現能力を見る設問。

(1) 中国白話小説史に関する基礎的な知識を見る設問。塩谷温博士が内閣文庫で再発見した元代の刊本『全相平話五種』や明の馮夢龍が編纂した『喻世明言』『警世通言』『醒世恒言』の発見が、清代に流行した『三国志演義』や『封神演義』、『今古奇観』などの長編小説の成立に大きな影響を及ぼした藍本の一であり、これによって明清の小説史が大きく書き換えられたことを述べる。

(2) 『中国小説史略』という名著を再版するに際して、魯迅が自分の小説史研究を回顧し、今後の小説史研究のあり方を示唆するとともに後代の研究者への期待を寄せる、文語で書かれた序文をきちんと読み解き、日本語に翻訳できるかを見る。

(3) 中国現代文学の基礎的な知識を見る設問。中国を代表する文豪魯迅が 1926 年の三・一八事件をきっかけに北京での職を辞し、厦門、広州、上海を転々とし、中国白話小説研究からは離れたが、論説や雑感文などの執筆に精力的に取り組んでいたことをこの「序文」から読み取る。

問題 2

南朝梁の昭明太子撰『文選』に収録された、後漢・張衡の「四愁詩」とその序文より出題。中国古典文学に関する基礎的な知識、詩文を総合的に解釈する読解力とそれを説明する日本語表現力を判断する。

(1) 中国古典文学の文章を現代の日本語で訳する基本的な語学能力を見る設問。今回の作品の序文において、最も重要な情報を認識し明らかにできているかを見る。

(2) 中国古典文学史の基礎的な知識を見る設問。南朝梁の時代に編纂された『文選』と『玉台新詠』はその後の文学の基礎となる重要な書物である。また、今回の後漢・張衡の「四愁詩」の解釈はそれぞれの書物の内容や成立背景によって異なるため、その違いを認識しているかを問いたい。

(3) 後漢・張衡の「四愁詩」其一の説明によって、詩文を総合的に解釈し、それを表現する力を

見る設問。中国古典文学は、序文や注釈によって読み解き、解釈することが行われる。この設問により詩文全体を総合的に解釈する読解力、知識、そして、それを説明する表現力が問われる。

問題 3

明代の小説『三国志演義』に付された毛宗崗の評語より出題。中国語の文語で書かれた文章の読解力、日本語の表現能力、明清小説に関する専門的な知識と、自らの考えを論理的に説明できる能力を見る設問。

1) 『三国志演義』の内容についての知識を踏まえて、文語で書かれた評語を読み解き、小説の構造に関する毛宗崗の考えを正確に理解し、わかりやすい日本語で説明する設問。

2) 『三国志演義』の成書史を踏まえ、清代初期に毛宗崗が12巻本系統の所謂李卓吾批評本を独自の観点からどのように修訂し、そしてそれが清代中期以降どのようなかたちで読書界に影響を及ぼしていったのかについて、自分の考えを論述する設問。

問題 4

現代中国語の代表的文法概説書として知られる朱德熙《语法讲义》より出題する。本問題では、現代中国語学に関する基本的な知識及びやや専門性の高い知識の有無を確認すると共に、言語形式と意味の両側面に關わる議論を正確に読解し、その内容を的確な日本語で論理的に説明する力を見極める。

(1) 文章中の下線部(a)は、専門用語を交えながら問題文全体のテーマである「述詞性成分の体詞化」について、文法機能の点から論じている。設問1)では、この文のやや複雑な構造と論旨を正しく理解し、的確な日本語表現に構成し直すことを求め、これにより読解力及び基本的日本語能力の有無を判断する。併せて「述詞性成分の体詞化」に関する理解度を確認する。

(2) 下線部(b)では、「述詞性成分の体詞化」における意味的側面の特徴が論じられる。この設問では、当該現象に与る成分の意味上のはたらきについて、具体例に沿って説明することを求め、これにより設問1)の文法機能に關わる側面との区別が理解できていることを確認し、その内容を日本語で論理的、且つ明快に説明する能力を判断する。

(3) 文章中では動詞と形容詞が同一の術語“谓詞性成分”によって一括され、共に体詞化の対象として扱われている。この論旨に対する理解度や中国語学の基本的知識を確認するため、本設問では形容詞が体詞化された表現と、形式上これに類似する表現との違いについての説明を求める。併せて、述詞性成分の体詞化に伴う二側面の特徴が正確に理解されていることを再確認する。

(4) 問題の成分の機能上の特徴を踏まえて、的確な術語と対応させることを求め、中国語学の基本的知識を問う。

(5) やや専門性の高い知識を問う設問である。朱德熙は体詞化について、形態上の明示的变化を伴う現象として規定した上で、意味の転化の有無に基づいて“自指”と“転指”とに区別している。体詞化という現象における中国語独自の特徴を捉える上で、この両者は有用な概念として知られている。本設問では、その“自指”と“転指”に関する基本的知識を問うと共に、問題文全体の論旨に対する理解度を確認する。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(3枚のうち 1枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般
試験科目	文化遺産学		

大問1 次の英文を読んで以下の問に答えなさい。

E. Avdoulos, "Istanbul's Hagia Sophia: Challenges of Managing Sacred Places," *Proceedings of the II International Conference on Best Practices in World Heritage: People and Communities*, 2015, p. 197, l. 33 - p. 199, l. 6より引用。問題作成のため一部改変。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(3枚のうち 2枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般
試験科目	文化遺産学		

大問1

問1 下線 (1) を日本語に訳しなさい。

問2 下線 (2) を日本語に訳しなさい。

問3 下線 (3) を日本語に訳しなさい。

問4 括弧 (4) に最適な言葉を選びなさい。

イ. popularized ロ. secularized ハ. socialized ニ. stabilized

問5 下線 (5) について、異文化、異宗教、異なる主張の間で深刻な問題に直面している文化遺産は今なお世界中に存在する。そのような文化遺産を一つ挙げ、いかなる問題に直面しているかを簡潔に説明しなさい。

大問2

問1 以下の用語のうち2つを選び、それらの語句について解説しなさい。

- 型式学
- 三時代区分法
- 新石器化
- ウルク文化
- 放射性炭素年代測定法
- 美術史における様式
- アトリビュート

問2 大学院での研究を希望するテーマについて研究の現状と課題について簡潔に述べなさい。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(3枚のうち 3枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般
試験科目	文化遺産学		

大問3

問1 文化遺産に関する諸問題について以下から1つ選択して簡潔に述べなさい。

- ① 人々を繋ぎ、平和をもたらすはずの文化が、争いの原因となるといった事態が生じてきた。その背景には文化ナショナリズムあるいは文化リージョナリズムがある。それらについてどういった問題があったのか具体例をあげて説明しなさい。
- ② 文化財・文化遺産を保護する理由について過去の歴史を振り返って自分なりに説明しなさい。
- ③ ユネスコの世界文化遺産登録制度のネガティブな側面について知るところを述べなさい。

問2 文化遺産の保存と公開について具体的にどうあるべきか述べなさい。

2023 年度金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 人文学 選抜区分 一般

科目名 文化遺産学

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

大問 1：英文の読解力と文化遺産への広い関心を問う問題である。

問 1 アギア・ソフィア聖堂（ハギア・ソフィア、アヤ・ソフィアも可）は宗教と歴史の複雑な堆積（付加物も可）であり、トルコの宗教的な人々と世俗的な人々の間での長年にわたる対話の只中にある。

英語の文法に関する理解と語彙力を確認する。

問 2 この世俗的／宗教的な議論は 1923 年以來続いており、特に「多層的な過去」を有するイスタンブールのような都市では依然として目下の問題となっている。

英語の文法に関する理解と語彙力を確認する。

問 3 トルコは、これら二つのイデオロギーのバランスを維持し、両者の関係を強めるのではなく、調和させる方法を見つける必要がある。

英語の文法に関する理解と語彙力を確認する。

問 4 ロ

英文を構造的に把握・理解できるか、読解能力を確認する。

問 5 専門外の文化遺産についても広く問題意識・関心をもっているか、また知識だけではなく簡潔に要点をまとめうるプレゼンテーション能力を問う。

大問2：考古学と美術史の専門的知識と研究テーマについての理解を問う問題である。

問1 考古学と美術史の専門的知識を問う問題。

型式学：考古資料の主要な分類法。考古資料に見られる一定の共通性にもとづいて分類された単位を型式と呼び、型式という単位と手続きと方法論のことを型式学という。型式学は主に考古資料が使われた時間を知る手がかりとして用いられてきた。

三時代区分法：人類文化の発達段階を「石器時代」、「青銅器時代」、「鉄器時代」の順に捉えた区分法。デンマークのC.J.トムセンが1836年に『北歐古代学入門』で発表した。三時代区分法は、考古資料を技術的に分析することによってその長期の歴史的な枠組みを始めて提示したものである。

新石器化：新石器化は定住生活とともに始まり、最終的に農耕中心の生業が定着したプロセスである。これにより、限られた栽培種や家畜に依存する生活が生まれ、人間と自然が明確に区別するようになった。

ウルク文化：前4千年紀にメソポタミア南部を中心に、アナトリア南東部からイラン南西部まで広範囲に展開した文化期。ウルク遺跡を標準遺跡とする。ウバイド文化を基礎にし、さまざまな面で都市化が本格化する。都市化した集落では、周壁、街路や水利施設、交易市場などが出現する。ウバイド期に出現した神殿は、円錐形の粘土釘で装飾され大型化する。土器製作においては高速回転ロクロによって水挽き成形された土器も登場し、全体的に無文中心の大量生産へと進む。ロバの家畜化や車輪の開発により陸上交易網が整備され、水系を横断するつながりができる。

放射性炭素年代測定法：崩壊する放射性的炭素¹⁴Cの残存量によって年代を測定する方法。成層圏に突入した宇宙線によって生成した中性子は窒素¹⁴Nと影響しあつて放射性炭素¹⁴Cを生ずる。この¹⁴Cは二酸化炭素となって対流圏に流入し、一部は海水に溶け、一部は光合成で植物が取り込み、さらに食物連鎖の中で水陸の動物が取り込む。動植物が死亡すると二酸化炭素の摂取が停止し、体内の¹⁴Cはβ線を放出しながら一定の速度で¹⁴Nに壊変していく。この動植物の遺存体が放出するβ線数を計数することによってそこに残存する¹⁴Cの濃度を測定し、その死亡年代を推定する方法。

美術史における「様式」：美術作品をある時代、地域、民族、流派、個人に属するものとして分類可能にする表現上の特性・特色を指す。18世紀にヴィンケルマンにより美術史の領野に導入され、19世紀にリーグルやヴェルフリンにより美術史学の基礎をなす概念として練磨された。

アトリビュート：西洋美術において神話上、伝説上、歴史上の神々や人物と結び付けられた持ち物を指す。例えば、正義の擬人像は目隠しをし、天秤と拔身の剣を持つなど、アトリビュートは関連付けられた持ち主の生涯や属性を特定する役割を果たす。

問2 研究に対する適切な問題意識と研究能力を問う問題

大問3 文化遺産に関する諸問題に対する認識を問う問題

問1 世界の文化遺産にかかる諸問題について問題意識を問う問題

① 第2次世界大戦時のジェノサイドや歴史都市の破壊といった悲劇を繰り返さないためにお互いの文化を尊重し合い、文化の多様性を認め合うことが期待されたが、たとえば1990年代の旧東欧諸国の独立を契機に文化ナショナリズムが台頭してきた。ボスニア・ヘルツェゴヴィナのモスタル旧市街地の古橋や周辺の歴史地区の破壊やクロアチアのシンボルであった歴史的港湾であるドゥブロヴニク旧市街の破壊、さらに2001年のイスラム過激派によるパーミヤン石仏の破壊などがある。

文化遺産をめぐるナショナリズムやリージョナリズムの認識を問う問題

② 文化遺産の保護は、政治的・宗教的な歴史的価値観の変遷と大きな関わりがある。たとえば、中国にはかつて存在した天道思想という考えがあった。これによれば、この世の理は、天地を支配する「天帝」が定めるものであり、人智の及ばぬものであるとされた。これに従い、中国で王朝が倒れ、新たな王朝が成立する過程で起きていたのが易姓革命である。易姓革命では前王朝の痕跡を徹底的に破壊された。また、スペインは北アメリカ大陸に上陸し、アステカ文明やマヤ文明を征服。植民地化の過程で両文明の首都を破壊し尽くした上に財宝を略奪した。最近ではイスラーム国による西アジアの古代遺跡の破壊がある。このように政治的・宗教的な理由で、多くの文化財・文化遺産が失われてきた歴史がある。その最大の要因は、時の政権や背景とする信仰の価値観の違いによって、自分たちの価値観にそぐわないものは破壊され、失われてしまうことにある。それによって、人々が営み紡いできた歴史もすべてが失われてしまう。このような悲劇を繰り返さないためにも文化遺産の保護は極めて重要な課題と言える。

文化遺産の保護の意義について問う問題

③ ユネスコの世界文化遺産登録制度は、本来人類の顕著で普遍的な価値のある文化遺産を保護するために始められた制度であるが、ユネスコの本部がパリにあり職員も欧米人が多かったことから、登録された文化遺産はヨーロッパに偏っていた。また価値を評価する価値観もヨーロッパ中心的な考え方が支配的であり、東洋的な思想や他のマイナーな地域の価値観が認められない傾向があった。また、ユネスコの世界文化遺産登録が本来の文化遺産の保護よりも地域の活性化に利用されたり、政治的に負の遺産を軽視して文化ナショナリズムの高揚のために利用される場合もある。

ユネスコの世界文化遺産登録制度のネガティブな側面についての認識を問う問題

問2

考古学や美術史などの分野を専門として研究するにあたって、単なる研究の対象としてではなく、文化遺産を保存し公開するという課題に直面することが想定される。そのような意味で、文化遺産の保存と公開についてどのような見識を持っているのかを問う問題を作成した。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(2枚のうち 1枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般
試験科目	比較文化学		

問題 1 以下の奈良時代に建立された興福寺に関する文章を要約しなさい。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(2枚のうち 2枚目)

専攻名	人文学	選抜区分	一般
試験科目	比較文化学		

問題2 日本人と仏教の関係について、特定の事例にもとづいて、比較文化的な視点から述べなさい。

出題意図 比較文化学

問題 1

日本建築史の基本的な知識の確認と、英語読解能力を判定するため、当該分野の基本図書から、奈良時代の寺院建築についての一節を提示し、その要約を課した。

問題 2

本研究科の比較文化学の分野で重要な位置を占める日本文化と宗教の関係について、特定の事例に則して、比較文化的な視点からの具体的な解説を求める。日本文化や仏教についての基本的な知識を問うとともに、文章構成力、論理的な展開能力、独創的な結論の提示などを確認する。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(11枚のうち1枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	公認心理師養成プログラム		

【問題1】

(1)～(7)の()の中に入る適切な語句を答えなさい。

- (1) 条件反応が獲得された後に無条件刺激を伴わず、条件刺激のみを単独呈示し続けて条件反応が完全に消失した後、しばらくして条件刺激を再び提示することで条件反応がある程度生起することを()という。
- (2) 応用行動分析では先行事象—行動—結果事象の()を分析する。
- (3) 身体疾患の中でその発症や経過に()の関与が特に大きく、器質的もしくは機能的障害が認められる病態を心身症という。
- (4) ()はストレスラーに対する身体的反応に関わる身体機構である。ストレスラーに対して視床下部からコルチコトロピン放出ホルモンを放出し、それに下垂体が反応して副腎皮質刺激ホルモンの分泌を促す。そして副腎皮質において最終生成物としてコルチゾールが分泌される。
- (5) Aaron. Beck はうつ病に対する認知療法の創始者として知られており、その基本的な理論の一部は過去のネガティブな学習体験によって形成された抑うつスキーマや非機能的信念がストレスイベントによって活性化された際に、自己・世界・未来に関する()が生じ、それが抑うつ気分を維持・増悪させるというものである。
- (6) 医療倫理の基本四原則は Beauchamp と Childless によって提唱された「自律尊重原則」「善行原則」() ()の四つである。
- (7) エビデンスベースドアプローチでは事例研究<非ランダム化比較試験<ランダム化比較試験<()の順にエビデンスのレベルを高く置き、より高いエビデンスのレベルで有効性が実証されている方法を臨床実践において重視する。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)
第1期募集 入学試験問題

(11枚のうち2枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	公認心理師養成プログラム		

【問題2】

次は、DSM-5の神経発達症群に関する講義を受講した学生のノートの一部である。空欄(①-⑦)に適する語句/数値を答えなさい。

神経発達症群(DSM-5)

● 自閉スペクトラム症

発症時期: 発達早期 → 乳幼児健診の重要性、成人期の診断にも、乳幼児期の情報が必要

主症状: 2つ

- ・ : 対人関係の形成・維持の困難など
 - ・ 行動・興味・活動の限定された反復的様式: こだわりなど
- ※注意! (例: 真冬でも半袖半ズボン) も含まれる!

● ADHD

発症時期: 歳までに、いくつかの症状が認められる。

主症状: と ※ の方が持続しやすい → 小児期と成人期の有病率の差
症状は2つ以上の環境/状況で認められることが必要 → 環境と行動の関連

●

発症時期: 発達期(18歳まで)

主症状: 知的機能と適応行動の欠陥(ICD-11: ノルム化された検査で母平均よりも 以下)

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(11枚のうち3枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	公認心理師養成プログラム		

【問題3】

次の文章中にある1~6の空欄に適する語句を答えなさい。

Piaget J.は、子どもは(1)と呼ばれる認知的な枠組みによって身の回りの世界を理解すると考えた。そして、ピアジェは子どもの知能や認知能力について、感覚運動期、前操作期、具体的操作期、形式的操作期の4つの発達段階を示した。感覚運動期に子どもは(2)の能力を獲得すると考えられている。その後、前操作期には、言葉を使うようになり、ごっこ遊びなどのように(2)を用いた活動が多く見られるようになる。そして、4~5歳ごろには(3)を獲得し、さらに社会性の発達が進む。(3)は、(4)と呼ばれる課題を用いて測定することができ、古くはPremack D.らによる(5)を対象とした研究や、Baron-Cohen S.らによる自閉スペクトラム症を呈する子どもを対象とした研究などでも用いられている。

発達の理論の中でも、前述のPiaget J.は子ども自身が持つ能力(認知的な枠組み)と環境との相互作用を中心とした理論を示したのに対して、Vygotsky L.S.は(6)な影響を重視し、子どもの発達を、子どもが自分一人で行える現在の発達水準と、子どもが自分一人ではできないが、周りの大人などの助けを借りればできる発達しつつある水準の二段階で捉えた。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(11枚のうち4枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・ 社会人
試験科目	公認心理師養成プログラム		

【問題4】

次に示す研究には、複数の問題点がある。その問題点について指摘し、改善方法を答えなさい。

子育てに悩みを抱える保護者を対象とし、プログラムAとプログラムBの異なる2つの療育プログラムの効果を比較する研究をおこなった。研究所のホームページで参加者の募集を行ったところ40名の応募があった。参加者を参加申し込み順で交互にプログラムA、またはプログラムBに割り当て、プログラムA条件とプログラムB条件の参加者間計画で研究を実施した。参加者に研究に関わるインフォームド・コンセントを行い、同意をとった後、条件ごとに4週間にわたるプログラムを実施した。プログラムの最終日に、保護者に対して、抑うつ状態を測定する尺度と、子どもの問題行動を測定する尺度に回答を求めた。

プログラムの効果を検証するため、各尺度から算出された参加者の抑うつ得点と子どもの問題行動得点について、対応のないt検定をおこなった。その結果、プログラムBでは、プログラムAに比べて参加者のプログラム終了後の抑うつ得点が低いことが示された(Table 1)。また、子どもの問題行動についても、プログラムBの参加者の子どもは、プログラムAの参加者の子どもに比べて、プログラム終了後の問題行動の程度が低いことが示された。これらの結果により、プログラムAとBを比較した場合に、プログラムBの方が子育てに悩みを抱える保護者への療育プログラムとしてその効果が高いことが示されたと言える。

Table 1 各プログラムの参加者の抑うつ得点と質問紙への回答

	プログラムA	プログラムB	有意差
参加者の平均年齢	27.8	32.1	*
参加者の子どもの平均年齢	5.7	9.6	*
<i>n</i>	20	20	
抑うつ得点	13.87	7.65	**
子どもの問題行動得点	20.53	16.45	**

* $p < .05$ ** $p < .01$

注. 抑うつ尺度は、得点が高くなるにつれ抑うつ状態が高いことを示す

問題行動尺度は、得点が高くなるにつれ子どもの問題行動の程度が高いことを示す

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(11枚のうち5枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・ 社会人
試験科目	公認心理師養成プログラム		

【問題5】

以下の事例を読み、各設問に答えなさい。

《事例》

A（女子、中学2年生）と母親が、インテーク面接のために大学附属の心理臨床センターに来所した。電話での受付時の情報では、Aの主訴は「登校渋り」「メンタルヘルス不調」であり、主訴に対して医療的・心理的支援を受けた経験はない。来所時、Aは母親に無理やり連れられてきた様子ではなく、心理的支援に前向きな様子が窺えた。

(1)

インテーク面接とは何か、説明しなさい。インテーク面接の意義、担当心理師が行う／注意すべきこと、聴取すべき情報など、包括的に説明すること。また、本事例のインテーク面接において、特異的に注意すべき点はあるか。ある場合には、理由とともに、その内容を論じなさい。

〔次ページに問題は続く〕

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(11枚のうち6枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・ 社会人
試験科目	公認心理師養成プログラム		

インテーク面接では、「授業についていけない」「授業中、先生が言っていることが分からない」ことがAから語られた。学業困難について確認すると、Aは「小学校5年生くらいから授業が段々分からなくなった」と話した。さらに、Aは「友だちとなかなか話ができない」「話ができても、興味が合わなかったり、友だちが何を話しているのか分からなかったりするときがある」「周りから強く言われると、どうして良いか分からなくなって、黙ってしまう」と語り、母親は「学校でいじめられている気がする」と話した。

これらの情報を踏まえ、担当心理師は知能検査を含めたテストバッテリーを行う必要性を感じた。そのため、Aと母親にテストバッテリーの実施について説明し、同意を得たうえで実施した。以下は、Aに実施したWISC-IVの結果の一部である。

指標	合成得点	90%信頼区間
FSIQ (全検査IQ)	80	76-86
VCI (言語理解指標)	80	75-89
PRI (知覚推理指標)	72	68-82
WMI (ワーキングメモリー指標)	100	93-107
PSI (処理速度指標)	91	84-100
GAI (一般知的能力指標)	73	69-81
CPI (認知的熟達指標)	95	88-103

ディスクレパンシー比較

指標			有意差	標準出現率
VCI	-	WMI	(あり) なし	10.7%
VCI	-	PSI	(あり) なし	26.2%
PRI	-	WMI	(あり) なし	3.7%
PRI	-	PSI	(あり) なし	12.8%
GAI	-	CPI	(あり) なし	5.3%

(2)

Aに実施したWISC-IVの結果を踏まえて、Aの主訴を見立てなさい。

(3)

あなたが本事例の担当心理師である場合、Aに実施するテストバッテリーでは、WISC-IV以外にどのような検査を実施すべきと考えるかを論じなさい。なお、実施すべき検査名(個別的名称)、その検査を実施すべき合理性、計画するテストバッテリーの総合的な目的を必ず論じること。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(11枚のうち7枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・ 社会人
試験科目	公認心理師養成プログラム		

【問題6】

以下の事例に関する文を読み、(1)～(3)に答えなさい。

《事例》

クライアントAは宅配業に従事していたが、X-1年前に仕事で自動車の運転中に交通事故に遭った。救急で病院に搬送され、一命は取り留めたものの体の骨を折るなどの大怪我により2ヶ月ほど入院することになった。退院後、リハビリに通って日常動作の支障がなくなり、仕事に復職することになった。会社の配慮で復職してからはしばらくは事務仕事をしてきたが、人手不足もあって再び宅配の仕事に戻ってほしいと言われた。ところが、Aはどうしても自動車を運転することができなくなってしまい、宅配の仕事に戻ることをためらっている。困り果てたAは、心理士との面接を行うことになった。Aとの初回面接により以下のことが明らかになった。

「自動車の運転席に座ると、事故にあった時のイメージが浮かんでしまう」

「とても恐ろしい気持ちになり、手足が震えて汗が出たり動悸が激しくなったりして気持ち悪くなり運転どころではなくなる」

「自動車の運転だけでなく自動車に乗ることそのものが嫌だと思う。どうしても、事故を起こすのではないかと、今度こそ死んでしまうのではないかとビクビクしてしまう」

「自分で自動車を運転するよりはまだ楽だが、バスやタクシーでも事故に遭うのではないかと考えてしまう」

「バスやタクシーを含め、自動車から降りるとホッとす。いちいち嫌な思いをしたくないので、自動車の運転は諦め、バスやタクシーもどうしても必要な時以外は乗らないようにしている」

「仕方なくバスやタクシーに乗るときは、目をつぶり俯いて外を見ないようにしている」

「移動は基本的に徒歩か自転車である。今の自分にとってはその方が楽」

(1)

このクライアントAの問題が、どのように維持されているか自分の考えを述べなさい。

(2)

Aに対して曝露療法を行う場合に、a)Aへの心理支援としてなぜ曝露療法が必要と考えられるか、b)どのような手続きで行うか、c)曝露療法を行うことの辛さを踏まえてどのように面接を進めるか自分の考えを述べなさい。回答はa)～c)に分けて記述しなさい。b)に対する回答には「不安階層表」、「安全確保行動」を含め、c)への回答には「ホームワーク」という単語を含めること。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(11枚のうち 8枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	公認心理師養成プログラム		

【問題7】

次の英文を日本語に訳しなさい（引用文献を除く）

(Substance Abuse and Mental Health Services Administration (SAMHSA). (2014). SAMHSA's Concept of Trauma and Guidance for a Trauma-Informed Approach. 27-45(https://ncsacw.acf.hhs.gov/userfiles/files/SAMHSA_Trauma.pdf))

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(11 枚のうち 9 枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	公認心理師養成プログラム		

【問題8】

次の英文はある論文の introduction である。これを読み、(1)～(4)に日本語で解答しなさい。

(出典) Nishiyama, Y.,Kunisato, Y.,Okada, G.,Yoshimura, S.,Knai, Y.,... & Yamawaki, S. 『fMRI Study of social anxiety during social ostracism with and without emotional support』 Plos one・2015年・P21行目から42行目

(10 枚目に続く)

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(11枚のうち 10枚目)

専攻名	人文学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	公認心理師養成プログラム		

(9枚目からの続き)

(Nishiyama, Y., Okamoto, Y., Kunisato, Y., Okada, G., Yoshimura, S., Kanai, Y., ... & Yamawaki, S. (2015). fMRI Study of social anxiety during social ostracism with and without emotional support. *PLoS one*, 10(5), e0127426, 1-42.)

(1)

“social anxiety”について、文中でどのように説明されているかを述べ、どのような場合に disorder となるかを答えなさい。

(2)

“Cyberball task”について、どのような実験課題として説明されているかを答えなさい。

(3)

_____線部に示している “need-threat” は心理学用語であり、日本語では「基本的欲求に対する脅威」と呼ばれています。_____線部に示されている語と関連づけてここで言う基本的欲求とは何を意味するかを答えなさい。

(4)

“social anxiety”の程度に応じて、排斥された場合とそれと同時にソーシャルサポートを与えられた場合には、それぞれどのような心理的反応や脳活動の変化と関連すると予測できるかを答えなさい。

2023年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)

第1期募集 入学試験問題

(11枚のうち 11枚目)

専攻名	人文学専攻公認心理師	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	専門科目(英語)		

【問題9】

成人女性を対象とした感情調節方略と抑うつ症状の関連に関する調査において、下表のようなピアソンの積率相関分析の結果が得られた。下表の結果を英語で記述しなさい。なお、結果には、効果量に関する情報も記述すること。

表 変数間の相関

	1	2	3
1 age	—		
2 depressive symptoms	-.126*	—	
3 rumination	.056	.533***	—
4 cognitive reappraisal	.159*	-.319**	.221*

注) * $p < .05$, ** $p < .01$, *** $p < .001$

問題 1

- (1) 条件反応が獲得された後に無条件刺激を伴わず、条件刺激のみを単独呈示し続けて条件反応が完全に消失した後、しばらくして条件刺激を再び提示することで条件反応がある程度生起することを（ ）という。

● 解答例：自発的回復

- (2) 応用行動分析では先行事象—行動—結果事象の（ ）を分析する。

● 解答例：随伴性（三項随伴性でも可）

- (3) 身体疾患の中でその発症や経過に（ ）の関与が特に大きく、器質的もしくは機能的障害が認められる病態を心身症という。

● 解答例：心理社会的要因

- (4) （ ）はストレスラーに対する身体的反応に関わる身体機構である。ストレスラーに対して視床下部からコルチコトロピン放出ホルモンを放出し、それに下垂体が反応して副腎皮質刺激ホルモンの分泌を促す。そして副腎皮質において最終生成物としてコルチゾールが分泌される。

● 解答例：視床下部—下垂体—副腎皮質系

- (5) Aaron. Beck はうつ病に対する認知療法の創始者として知られており、その基本的な理論の一部は過去のネガティブな学習体験によって形成された非機能的信念が何らかの出来事によって活性化された際に、自己・世界・未来に関する（ ）を生じさせ、それが抑うつ気分を維持・増悪させるというものである。

● 解答例：自動思考

- (6) 医療倫理の基本四原則は Beauchamp と Childless によって提唱された「自立尊重原則」「善行原則」（ ）（ ）の四つである（両方正解で 2 点）。

● 解答例：「無危害原則」「正義原則」

- (7) （ ）アプローチでは事例研究<非ランダム化比較試験<ランダム化比較試験<メタ分析の順にエビデンスのレベルを高く置き、より高いエビデンスのレベルで有効性が実証されている方

法を臨床実践において重視する。

- 解答例：メタ分析

問題 2

- 出題意図

神経発達症の特性を示す児者はメンタルヘルス不調を呈するリスクが高いなど、心理臨床における要心理支援児者（心理的支援を必要とする児者）の一部には、神経発達症の特性が認めれる。そのため、公認心理師になるうえで、神経発達症に関する知識は重要である。

- 解答例

①	社会的コミュニケーションの障害 (対人相互の反応の障害)	②	感覚過敏・鈍麻
③	1 2	④	不注意
⑤	多動・衝動性	⑥	知的発達症(知的能力障害、知的発達障害)
⑦	2SD(2標準偏差)		

問題 3

- 解答例

- 1) シェマ(スキーマ)
- 2) 表象
- 3) 心の理論
- 4) 誤信念課題
- 5) チンパンジー
- 6) 社会文化的

- 出題意図

本学の公認心理師養成プログラムでは、その実習先に、教育機関や小児医療に関わる医学的な機関などが含まれている。そのため、本問題では、子どもの発達理論に関わる知識を問う。

問題 4

- 出題意図

本学の公認心理師養成プログラムでは、「科学者—実践者モデル」を基本とし、臨床心理学的な問題について研究を行い、そのエビデンスに基づき実践ができる公認心理師の養成を目標としている。そのため、本問題は、研究手続きやその結果の妥当性について判断できるかどうかの知識を問う問題である。

- 解答例

- 1) 参加者の条件への割り振りの問題。

研究では、ホームページ上で募集した参加者を、申し込みが行われた順でプログラム A、プログラム B

に割り当てている。参加者の各条件への割り当ては、無作為化比較試験の手続きにそって、申し込み順などにかかわらずランダムに割り当てられるべきである。手続きとしては、参加者の募集を締め切った後に、40名の参加者を置換ブロック法などによってランダムに各条件に割り振る必要がある。

2) 研究計画、分析方法に問題がある

上記の研究では、参加者の抑うつや、子どもの問題行動についての測定をプログラム終了後にのみ実施している。そのため得られた結果の有意差が、プログラムの効果により生じた変化を比較したものであるのか、元々の参加者の特性を反映したものであるのかという点が不明瞭である。改善点としては、プログラム実施前にも抑うつ尺度と子どもの問題行動尺度を実施し、事前事後の変化について検討する2(事前, 事後) × 2(プログラム A, プログラム B)の混合計画を採用すべきである。また、分析についても、対応のないt検定ではなく、反復測定による分散分析を実施すべきである。

3) 結果の解釈について

本研究では、プログラム Bの方がプログラム Aよりも効果があると結論づけているが、この研究にはいくつかの交絡因子が存在する。Table 1より、プログラム Aとプログラム Bの参加者の特徴を比較すると、プログラム Aの参加者の子どもの年齢は平均5.7歳であり、プログラム Bでは9.6歳である。そのため、本研究の結果は、参加者の子どもの年齢の違いによって生じた可能性も考えられる。改善点としては、実験計画の段階で、対象とする参加者の子どもの年齢の範囲をあらかじめ決めて研究を計画する必要がある。もしくは、分析の段階で、参加者の年齢や、参加者の子どもの年齢を共変量として考慮した分析方法を採用する必要がある。

問題 5

● 出題意図

公認心理師にとって、心理的アセスメントは主要な臨床業務である。本3問はいずれも心理的アセスメントに関する設問である。インテーク面接は心理師がはじめに患者/クライアントと出会い、主訴に関する包括的な情報できる重要な機会である。知的水準の評価は心理的アセスメントの中核と言っても過言ではない。そのため、国内外で多用されるウェクスラー式知能検査の基本的事項を把握することは、公認心理師になるうえで重要である。最後に、多面的な心理的アセスメントを行うためには、テストバッテリーを計画する必要がある、その検査の選定もケースマネジメントの一端である。

問題 6

(1)

● 解答例：

Aは自身の自動車事故をきっかけとして、自動車恐怖を生じさせている。自動車恐怖は以下のプロセスで維持されている。自動車に乗るという状況において、運転すると事故に遭うのではないかという破局的な予想を伴う認知があり、それに付随する感情として強い恐怖を体験している。また、手足の震えや発汗、動悸などの不快な身体症状も同時に生じさせている。その結果、自動車の運転やバス等に乗車をせず徒歩か自転車に乗る、あるいは目をつぶって外を見ないようにするといった行動による回避が見られる。それらの行動の結果として自動車に乗ることへの恐怖感や身体的緊張を緩和できていることが、自動車の運転や乗車することへの苦痛を維持している。

(2)

● 解答例：

a)

曝露療法は、恐怖や嫌悪といった反応が本来そのような反応を誘発する性質を持たない中性的刺激と連合するレスポナント条件づけを解除するための消去手続きである。Aの問題は自動車事故に遭ったことで自動車という中性的刺激に対して恐怖反応が生じるというレスポナント条件づけが起きていると考えられる。このレスポナント条件づけを解除するためには消去手続きとして曝露療法が有効と考

えられる。恐怖症には曝露療法が比較的有効とされる知見が多いこともその理由である。

b)自動車に乗ることへの恐怖であるため、曝露療法ではAが自動車に乗ることを実行する必要がある。まず、Aの自動車への恐怖に関連する状況を複数明らかにし、恐怖の強さに応じて段階をつける不安階層表を作成することがまず考えられる。不安階層表に基づき、比較的軽度の恐怖を感じる場面からイメージや現実にその場面に挑戦することで曝露を行う。曝露を行う際には、恐怖反応が低下するまで時間をかけ、目をつぶり外を見ないようにするといった安全確保行動は実行しないことも必要である。

c)Aの恐怖に共感しつつ、自動車に乗ることへの恐怖がレスポナント条件づけによる学習の結果と考えられることや曝露療法が必要であることを心理教育することから始める。曝露療法は少なからず苦痛を伴うため、治療への動機づけを高めるためになぜ曝露が必要と思うか、その結果得られる価値は何かといった点を話し合う。面接でも曝露を行い心理士はAを励ましたり、曝露中の思考や行動を観察することで曝露中に安全確保行動を行って良いないかをチェックする。また、曝露は面接中のみに行うだけでは十分な消去に至らないため、ホームワークとして実行可能な曝露をAに取り組んでもらえるよう説明する。

問題7

● 出題意図

公認心理師は、心理職としてのコンピテンシーを身につけることが求められている。そのため、心理学の幅広い知識のみならず、常に海外の最新のガイドライン等に目を通し、専門知識を更新していく必要がある。本問題は、海外のガイドラインの抜粋部分について日本語に訳し、理解する能力を問う内容のものである。

● 解答例

トラウマ体験の影響は、個人、家族、地域社会に大きな負担を与え、公的機関や支援システムにもその課題をもたらす。トラウマ体験を経験した人々の多くは、ネガティブな効果を引きずらずその人生を歩んで行くこともあるが、より困難な状況に陥り、トラウマティックストレス反応を経験する人々も存在する。新たな研究により、トラウマ体験事への曝露により、神経発達および免疫システムの反応障害や、その後の健康におけるリスク行動との関係が明らかになり、慢性的な身体的または行動的健康障害をもたらすことが明らかとなっている。また、適切な支援と介入により、人はトラウマ体験を克服できることが研究により示されている。しかしながら、多くの人々がこれらのサービスやサポートを受けずに過ごしている場合がある。トラウマへの対処が行われない場合、精神疾患や物質使用障害、慢性的な身体疾患のリスクが大幅に高まるといわれている。

問題8

(1)

● 解答例

社会的交流で恥をかく事に対する恐怖であり、その恐怖が過剰になった場合に social anxiety disorder となる。

(2)

● 解答例

コンピュータ上で被験者を含めた3名でボールを投げ合うキャッチボールを行う課題であり、被験者以外の2名はコンピュータ上で操作されているためボールが被験者に回ってこない状況を作ることによって被験者を排斥された状態に置くことを可能とする。

(3)

● 解答例

ここでの基本的欲求は所属感や自尊感情、統制感、存在意義といった面でポジティブな他者との関係性や社会に受け入れられることを望む所属欲求を意味している。

(4)

- 解答例

social anxiety の程度は排斥された時に社会的苦痛の増加に関連し ACC の活動と正の相関が見られると予測できる。また、排斥時にソーシャルサポートを与えられた場合には social anxiety の程度は社会的苦痛の減少に関連し DLPFC の活動と負の相関が見られると予測できる。

問題 9

- 出題意図

調査研究の結果において 0 次相関は基本的な分析であり、臨床心理学関連の英論文では、相関分析の結果は散見される。加えて、本学は研究者養成を兼ねていることもあるため、英語で基本的な分析結果を示す能力を問うことは重要であると考えられる。